

# とうきょう すくわくプログラム④



(第7回目)

【活動内容】『発表会』

すくわくで経験をしてきた中で、子ども達から「**影絵**」「**楽器あそび**」「**劇**」「**製作**」の4グループに分かれて発表会をやりたい!」との声あがりしました。自分で表現したい事を**4つのグループから選び**、**カラーフィルム**や**自然の木の実**を使って**マラカスの楽器**を作ったり、「**影絵**」グループは、折り紙や画用紙を切り抜きプロジェクターの光を使って影絵を表現したりしました。

他にも、「劇」「製作」グループもそれぞれで作ったものを活かして、お店屋さんの創作劇や、様々な素材を使って好きなものを作って発表会を行いました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

- ・プロジェクター・それぞれの作品・テーブル・椅子
- ・はさみ・のり・画用紙・折り紙・絵の具

【子ども達の姿と発見】

「こんなことも出来るんだね」と友達の発表する姿に、新たな発見や関心を持つ子等、感想を伝えあう姿もありました。



(第8回目)

【活動内容】『卒園式の装飾を考える』

子ども達から「**そつえんしきのかざりを自分達で作りたい**」と話があったので【**どんな卒園式の装飾にしたいか**】をテーマに少人数に分かれてイメージを出し合いながら話していききました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

- ・模造紙・マジック・画用紙・付箋

【子ども達の姿と発見】

初めは「さびしい」「かなしい」「しょうがっこうへいくためにするもの?」と言っていました。グループごとの発表を行い、模造紙に作りたい物を書きだすと「**わくわくしてきた**」「**たのしみになってきた**」「**かりんさんらしくなってきたなあ**」と始めたときとは違った明るいイメージになっていききました。装飾で使う【色】は、「虹色をつかいたい」と言っていたので、これから少しずつイメージを形にしていながら、**卒園装飾へと繋げていきたい**と思います。

